



自民党・北区新時代の会 議会レポート

CHANGE-チェンジ-



仲田みずき 坂場まさたけ 石川さえだ やまだ区長 永沼かつゆき 松沢よしはる 金田よしあき 平田りさ

やまだ区長へ令和7年度 予算編成に関する要望書を提出

自由民主党北区新時代の会は、長引く資材高騰や物価高への対応状況をはじめ、社会を取り巻く課題など各種団体や自治会からヒアリングを行い、令和6年11月6日やまだ区長へ新年度予算要望書を提出しました。なお、引き続き本会議や委員会等で質疑要望しながら区政発展へ努めてまいります。

令和6年度第4回 北区議会定例会を閉会

令和6年度第4回北区議会定例会は11月26日から12月6日まで開かれ、坂場まさたけ議員が代表質問、仲田みずき議員が個人質問に登壇しました。また、一般会計補正予算などの議案計37件、「東京都北区教育委員会教育長任命の同意について」等2件を可決し、福田晴一教育長の任命について同意しました。12月23日には令和6年第4回臨時会が開かれ、一般会計補正予算案を上程し同日可決しました。

令和6年度一般会計補正予算 (第6号～8号)総額23億9,000万円

【主な補正予算事業】

・子ども医療費助成費(増額) 9,060万円

本年度上半期にマイコプラズマ肺炎等が流行し、さらに今後インフルエンザの流行等が見込まれるため増額する。



・学校給食費保護者負担軽減策事業費(増額)1,900万円

食材費の高騰の中、給食の質を確保するため、各学校に対し食材費の補助を増額する。



自民党北区新時代の会の要望が 実現しました

長引く物価高騰により重大な影響が続いている区民や区内事業者へ支援する為に、補正予算編成や国の交付金を活用する事を令和6年11月19日やまだ区長へ要望しました。

臨時会において国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、プレミアム付区内共通デジタル商品券の追加発行等が実現しました。

・物価高騰支援 2億5,000万円

特に、エネルギーコストの上昇や食材費高騰等の影響を大きく受けている福祉施設、医療機関、子育て施設、公衆浴場等に対し支援を行います。



・プレミアム付きデジタル商品券の発行 5,140万円

区内在住の方に向けて20%プレミアム付きデジタル商品券の販売が決定。1口5,000円(上限20,000円)2月中旬に発売予定。利用期限7月30日まで。



私たちが北区の新時代を切り拓きます!

永沼かつゆき 幹事長 志茂 2-48-4

自然災害、火災等により区内でも大きな被害を受け、これらの対策の強化、充実をはじめ、温暖化対策、加速する少子高齢化対策、北区子どもの権利と幸せに関する条例の趣旨の実現、更なる教育先進都市を目指し、力を合わせ、区政を前に進めてまいります。今年は、成長と結実という乙巳(きのとみ)です。区民の皆様にとりまして、素晴らしい成果が得られる年となりますよう心より御祈念させていただきます。本年もご指導、ご鞭撻、宜しくお願い申し上げます。

昨年はコロナ渦から回復しましたが、ロシア・ウクライナやイスラエルの紛争などの影響によりエネルギー、食品など物価高騰が続く、区民の生活や事業者にも多大なる影響を与えました。また、

石川さえだ 政務調査会長 赤羽台 2-3-4-1028

昨年の4月、私たちは新時代の会を結成し、新たなスタートを切りました。今までの慣例にとらわれることなく新たな発想を区政に反映し、メンバー全員で積極的な議会活動をしてきました。今年もやまだ区長と共に北区発展のために全力で邁進していきたいと思っております。

松沢よしはる 政務調査会副会長 浮間 4-19-4-101

防災対策の強化と長引く物価高騰への対応に努めるとともに、区民の皆様が安全安心にいきいきと暮らせる地域社会と、次世代につなぐ賑わいと活力あるまちづくりを目指し、誰もが真に豊かさを実感できる魅力ある「北区新時代」の実現に向けチャレンジしてまいります。

坂場まさたけ 副幹事長 東十条 2-14-20-301

海外からの輸入物価高騰の影響による国内の物価高騰に対し、賃金の上昇分が追いついていない現状が続く厳しい経済状況の中ではありますが、国と都と連携を図りながら、その課題解決と、区民の安心安全を守り、北区を豊かで強くするために、今年も尽力してまいります。

金田よしあき 副幹事長 上中里 2-11-12

昨年新会派を結成し、北区新時代をより前進させます。本年も引き続き物価高騰、経済対策など、さらなる区民生活向上に努め、安全・安心のまちづくり、小中学校改革、教育・子育て環境の充実、地域課題の解決に区民の皆様とともに全力で取り組んでまいります。

平田りさ 政務調査会副会長 滝野川 6-74-7

本年も「守る!地域の笑顔!」を念頭に、子どもから高齢者まで誰もが誇りをもって暮らせる北区を目指します。多様化する時代に適した地域の活性化、中小事業者支援、文化芸術振興を推進し、区民の皆様と一緒に【北区新時代】を築いていけるよう努めてまいります。

仲田みずき 政務調査会副会長 西ヶ原 1-29-9-301

「若者にチャンスを」若い世代が北区で希望を持って暮らしていけるよう、若者支援を中心に取り組んでいます。已年は「成長」や「変革」の年と言われています。私自身も成長できるよう、蛇のように粘り強く、区民の皆様が安心して暮らせる北区を目指して精進してまいります。



■「渋沢通り」愛称決定

JR王子駅中央口から旧古河庭園までの道路の愛称が「渋沢通り」となりました。沿道には渋沢翁ゆかりの施設が多く点在していますので、引き続き、多くの方が訪れたくなるまちづくりを推進してまいります。



詳細はこちら

■Kバス「浮間ルート」が新しくなります

国際興業バスの赤羽駅西口と東京北医療センターを結ぶ路線の廃止に伴い、Kバスの浮間ルートが変更となります。バス停の新設や時刻表も変更となりますので、ご利用される方はぜひご確認ください。

今後も区民の公共交通の利便性向上に努めてまいります。



詳細はこちら

■複合型施設「ジェイトエル」開設

昨年12月、十条駅前に多世代間交流を目的とした複合型施設「東京都北区ジェイトエル」が開設しました。図書館とクリエイティブルームが併設する、本から紡ぐ創造の場です。今後も、区民の文化活動を推進してまいります。



詳細はこちら

■「書かない窓口」がスタート

12月18日より順次、区民部と福祉部の窓口で「書かない窓口」の運用が始まります。申請書を作成する際に、マイナンバーカードなどから本人の基本情報を読み取り、書く手間を軽減します。戸籍係および区民事務所では窓口案内スタッフがサポートを行います。

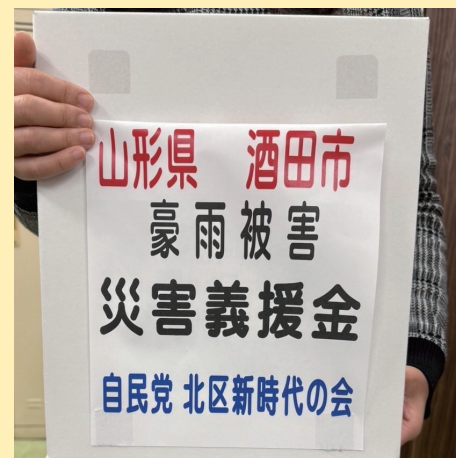


詳細はこちら

【会派活動】

■山形県酒田市の豪雨災害の義援金募金活動を行いました

10月9日、王子駅前にて7月の豪雨により被災した山形県酒田市への街頭募金活動を行いました。酒田市は、大正14年北区中里に庄内地方出身者のための学生寮（荘内寮）が建設されて以来、区民まつりでの出店など、北区とゆかりの深い友好都市です。皆様にご協力いただいた災害義援金（56,056円）は酒田市へ送りました。



さかば 坂場まさたけ 議員の代表質問

「豊かな北区へ。行政の役割と強みを活かして。」

経済対策

Q 北区における物価高騰の影響を受けている中小事業者への支援をどのように考えているか。
A 小規模事業者への積極的な支援、中小企業の生産性向上に資する取組みの促進が必要と考えている。

経済対策

Q 土木建設事業者の供給能力の維持向上と物価高騰対策の観点から入札案件対策に対する課題解決は急務と考えるが区の見解を問う。
A 適正な積算と発注時期の平準化にも努め、区内事業者が受注しやすい環境を整え、産業基盤の強化を図る。

公民連携

Q 公民連携において、行政が主体となり民間の活力やノウハウを取り入れられる体制づくりが重要では？
A 公と民がビジョンや目標を共有し、お互いの強みを活かしながら、公平性、透明性に配慮しつつ、区、事業者、区民それぞれがメリットを享受できる体制を作ることが必要と認識している。

教育

Q 子どもたちの健やかな発達の為、デジタル教科書と紙媒体とのバランスを今後どのように考えているか見解を問う。
A 教育情報化推進員による授業指導や授業提案などを通じて、それぞれのメリットを活かした効果的な活用方を検討していく。

教育

Q 不登校支援において家庭教育支援は欠かせないと思うが、専門家との連携を含め、区の見解を問う。
A 児童精神科医師を招いての研修等、保護者支援の充実に努める。

教育

Q 生産年齢人口の減少や中小企業人材確保支援など課題解決型の給付型奨学金制度構築検討も必要であると思うが区の見解を問う。
A 効果性、対象者や返還金額など、多くの把握・整理すべき課題があることから、今後の産業振興施策全体の中で検討していく。

健康

Q 慢性閉鎖性肺疾患の啓発・受診勧奨の推進を求めるが、区の見解を問う。
A 医療機関の情報共有を図りながら、実施の方法や時期を検討してまいります。

健康

Q 幼児期からの発達支援のためにも、北区でも5歳児健診の導入をするべきと考える。
A 今後、北区に合った5歳児健診の実施について、関係機関と協議していく。



なかた 仲田みずき 議員の個人質問

「安心して暮らせる優しいまちへ」



若者

Q 若い世代への支援、特に15～30歳の若者に対する支援について区の考え方と方向性を問う。
A 支援のニーズと支援のあり方、支援の主体も含めて、他自治体の事例も含めて研究を深めていく。

若者

Q 家庭に困難を抱える子ども・若者の居場所を整備していく必要があると考えるが区の見解は？
A 新たに児童育成支援拠点事業を位置づけ、令和9年度の事業開始を目指していく。

国民保護

Q 国民保護に対する政策について、協議の場を設けるべきだが区の見解を問う。
A 今後、国民保護措置に関する重要事項を審議する必要がある場合には、速やかに協議会を開催していく。

国民保護

Q 共同訓練の実施に向けて働きかけていくべきだと考えるが区の見解を問う。
A 区民の協力や理解を得られるよう、他自治体での取組みの調査なども含め、検討していく。

地域

Q 滝野川体育館の改修が延期となったことを受け、老朽化した施設の維持管理について考えを問う。
A 適宜、施設運営に支障のないよう修繕、改修など維持管理を実施していく。